

函館公共職業安定所 発表
令和8年3月31日（火）

担 当	函館公共職業安定所
	所 長 渡部 繁明
	雇用開発部長 成田 将之
	産業雇用情報官 松田 秀法 電話 (0138) 88-1317

令和8年2月の雇用失業情勢

I 概 要

函館公共職業安定所（ハローワーク函館）では、求人・求職等の状況をとりとまとめ、月間有効求人倍率などの指標を作成し、雇用失業情勢として毎月公表しています。

令和8年2月の有効求人倍率（常用計）は0.74倍と前年同月（0.88倍）を0.14ポイント下回りました。この結果7か月連続で前年同月を下回りました。

新規求人倍率は1.44倍となり、前年同月（1.88倍）を0.44ポイント下回りました。

月間有効求人数は5,145人となり、前年同月（5,850人）と比較すると12.1%減（▲705人）となりました。

月間有効求職者数は6,949人となり、前年同月（6,667人）と比較すると4.2%増（+282人）となりました。

II 新規求人の動向

2月の新規求人数は1,890人となり、前年同月（2,356人）と比較すると、19.8%減（▲466人）となりました。（雇用ニュースはこだて3p参照）

これを産業別に見ると、「医療、福祉」515人（同▲20.6%、▲134人、9か月連続）、「宿泊業、飲食サービス業」202人（前年同月比▲39.2%、▲130人、2か月ぶり）、「公務、分類不能」159人（同▲36.7%、▲92人、7か月連続）、などで減少となりました。

一方、「生活関連サービス業、娯楽業」55人（対前年同月比+150.0%、+33人、3か月ぶり）、「建設業」299人（同+12.0%、+32人、2か月ぶり）、「農林漁業」17人（同+30.8%、+4人、9か月連続）などで増加となりました。

Ⅲ 新規求職者の動向

2月の新規求職申込件数は1,313人となり、前年同月(1,256人)と比較すると、4.5%増(+57人)となりました。(雇用ニュース5p参照)

(男女構成)

男性526人(対前年同月比▲2.2%、▲12人)、女性785人(同+9.5%、+68人)となりました。

(年齢別状況)

10の年齢区分のうち、前年同月と比べて増加したものは「24歳以下」「25～29歳」「30～34歳」「45～49歳」「50～54歳」「65歳以上」の6区分となりました。

一方、「35～39歳」「40～44歳」「55～59歳」「60～64歳」の4区分においては減少となりました。

(求職申込時の状況)

在職者は417人(対前年同月比+1.0%、+4人)、離職者779人(同+4.3%、+32人)となり、離職者のうち事業主都合離職者176人(同▲14.6%、▲30人)、自己都合離職者568人(同+12.3%、+62人)となりました。無業者は117人(同+21.9%、+21人)となりました。

Ⅳ 就職の状況

2月の就職件数は224件となり、前年同月(312件)と比較すると▲28.2%減(▲88件)となりました。

これを雇用形態別にみると、フルタイムは143件(対前年同月比▲21.4%、▲39件)となり、パートタイムは81件(同▲37.7%、▲49件)となりました。

お問い合わせ先
函館公共職業安定所
企画調整部門
TEL : 0138-88-1317